

事件の概要

(被疑者) 図書館サーバーに**クローラ**を実行 クローラ：独自の検索プログラム



(図書館) アクセス障害発生、**被害届**を提出



(警察側) **DOS**攻撃と捉え、業務妨害で逮捕

しかし $\left\{ \begin{array}{l} \text{クローラの違法性} \\ \text{当人の犯行の意図} \end{array} \right\}$ が認められず **不起訴**に

それぞれの問題点

(被疑者) 図書館側に事前に承諾を得なかったこと

ITに対する理解度の低さ

(図書館) ベンダーの話を鵜呑みにして、サーバーの不具合を十分に検討せずに利用者を訴えたこと

(警察側) 十分な調査を行わずに、拙速にDOS攻撃と判断して逮捕に至ったこと

今後の対策

(被疑者) 積極的にコミュニケーション

➡ 世間のITに対する理解を深めてもらう

ITリテラシーの向上

(図書館) 専門家の雇用

➡ 内部で解決できる体制を整える

(警察側) 専門家の育成

➡ 拙速な誤認逮捕をなくす

参考文献 : <http://librahack.jp>